

ささえりあ三和は熊本市の委託を受け、「城山・高橋・池上」校区にお住まいの方々を担当しています。

コロナ禍中だからできる「オンラインの活用」

コロナ禍の中での「ささえりあ三和」の現状・・・

- ◎地域行事や老人会が中止・・・
⇒訪問もできにくい。地域の情報がわからない。関係機関との連携も取りにくい。
- ◎包括の相談件数は増加・・・
⇒特に認知症や精神疾患の方のご家族からの相談が増えている。

コロナ禍だからこそ実現できました、オンラインの活用！！

コロナ禍の中でできる取り組みを考えてみました。

まず、要介護の方のマネジメントを担当している圏域内の居宅介護支援事業所を訪問し、ケアマネージャーさんから直接話しを聞いたり、アンケートへの協力を得ながら、困りごとの把握に努めました。

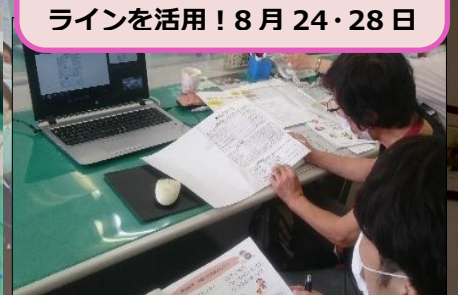
その中で「元気くらぶについて知りたい」「認知症の利用者で困っている」等の声があがったことから、それらに応えるためにオンラインを活用した情報交換会や研修会を実施しました。

研修会に関しては、事前にケアマネージャーさん達から認知症支援での困りごとや疑問などの意見を集め、研修会の講師をお願いした津野田先生(みつぐまち診療所)に提出していたところ、先生から丁寧な返答もいただきました。また、研修後のアンケートでは、「是非、次回も先生の話が聞きたいので定例化してほしい」との意見が多数寄せられました。先生ありがとうございました。

津野田尚子先生(みつぐまち診療所)による「認知症の方のアプローチの仕方について」の研修会(9月23日)

月に1回程行っていた圏域内のケアマネさんたちとの情報共有もオンラインを活用！

生活支援コーディネーターと圏域内のケアマネさんとの地域資源の情報交換会もオンラインを活用！8月24・28日



その後、ようやく！

～高齢者見守り会議～

10月22日(木) 15時～16時30分

感染防止対策を取ったうえで、圏域内のケアマネさん達との意見交換会を開催できました！



熊本市高齢者支援センター
ささえりあ三和
☎329-6743

